

3日連続3回登壇・第50回日本医療福祉設備学会

2021年9月24日(金)

50回目の開催となる日本医療福祉設備学会にて、弊社代表が3日連続で登壇します。

初日(11月24日)はサテライトセッションとしてHOSPEX Japan 2021の会場にて『物資枯渇改善に貢献するホスピタルエンジニア(CHE)の目標志向活動(GOA)』と題した講演を予定しております。CHEとは、一般社団法人日本医療福祉設備協会が主宰する検定試験であり、演者である西謙一は第1回試験で取得しております。

2日目は学会の本会場にて一般演題『停電対応の分散化による医療BCP実行性向上』を発表します。重厚長大な発電設備に依存せず、小出力発電設備を分散的に院内配備する事による停電対応について論じます。

3日目は一般演題『後発機器の緊急的供給を目指した医工連携による感染制御機器開発』を発表します。昨年春から取り組んで参りました簡易陰圧システムの開発ストーリーに沿って行動や判断の良し悪しを聴衆の皆様と共に判断し、今後の参考にして行きたいと考えております。

いずれの話題も根底にはBCPがあり、非常時であっても混乱を最小化して業務を続ける事を目指しています。弊社では目標志向の活動を推進する『GOA』(Goal-oriented action)をBCPに取り入れ、特に医療では平時に行っていた診療を止める訳にはいかないため、その継続のために選び得る手段を豊富にするためのトレーニング等をサービスとして提供しています。

記

- 標 題 : 3日連続3回登壇・第50回日本医療福祉設備学会
- 演題名 : 講演：物資枯渇改善に貢献するホスピタルエンジニア(CHE)の目標志向活動(GOA)
- 発表：停電対応の分散化による医療BCP実行性向上
- 発表：後発機器の緊急的供給を目指した医工連携による感染制御機器開発

開発・製造期間短縮

39
NES

▽陳腐化したモデル

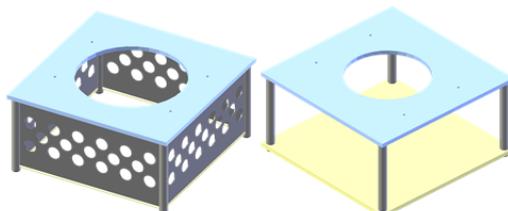
- 基本原理は20年前にも既にあった技術
 - ⇒ 自らが施工に携わった実在モデル
- 陰圧化するという目標(goal)さえ達成できれば手段は何でも良い
 - ⇒ 医療BCPで役立つGOA(goal-oriented action)



曲線が美しい電化製品

▽製造しやすいデザイン

- 直線カット、ネジ留め、同一材料で工数と技術レベルを低減
 - ⇒ 鈑金や溶接は特別なスキルが必要で繁忙期は納期遅れ
- 金型を作るほどの生産数は見込めない



構想や試作の段階から製造しやすい箱型



シンプルな箱型

学会発表用スライドの一例

- 時 期 : 2021年11月24日~11月26日 東京ビッグサイトにて(予定)
- 問合先 : NES株式会社 お客様係 info@24med365.net

以上